

ヒイラギ

柊家の

ケ

ヒイラギ

ノ
キョウダイ

兄弟



成
け
人

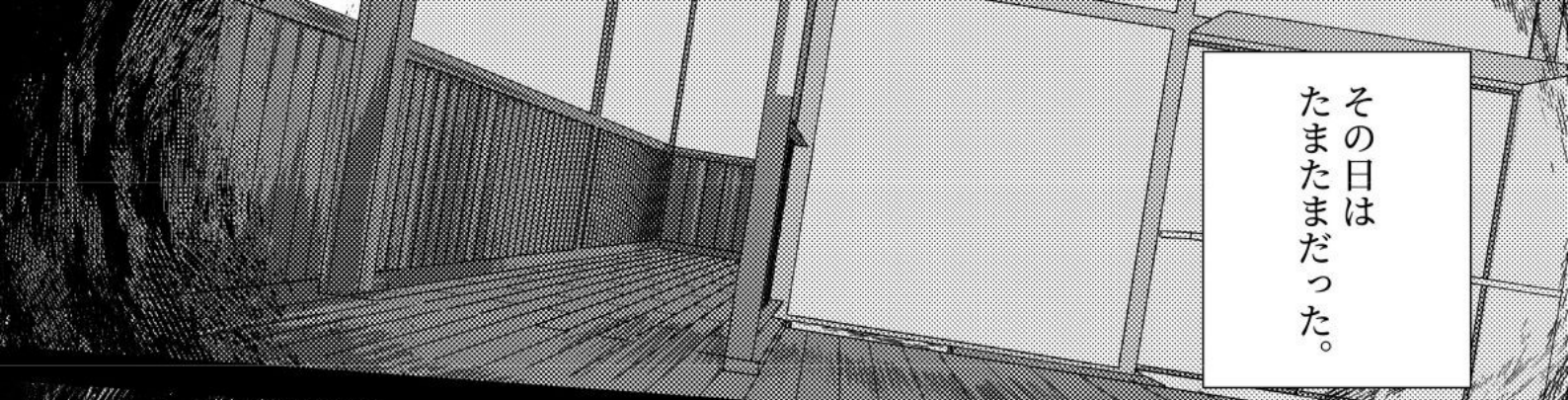
【柊】 ヒイラギ

〔由来〕

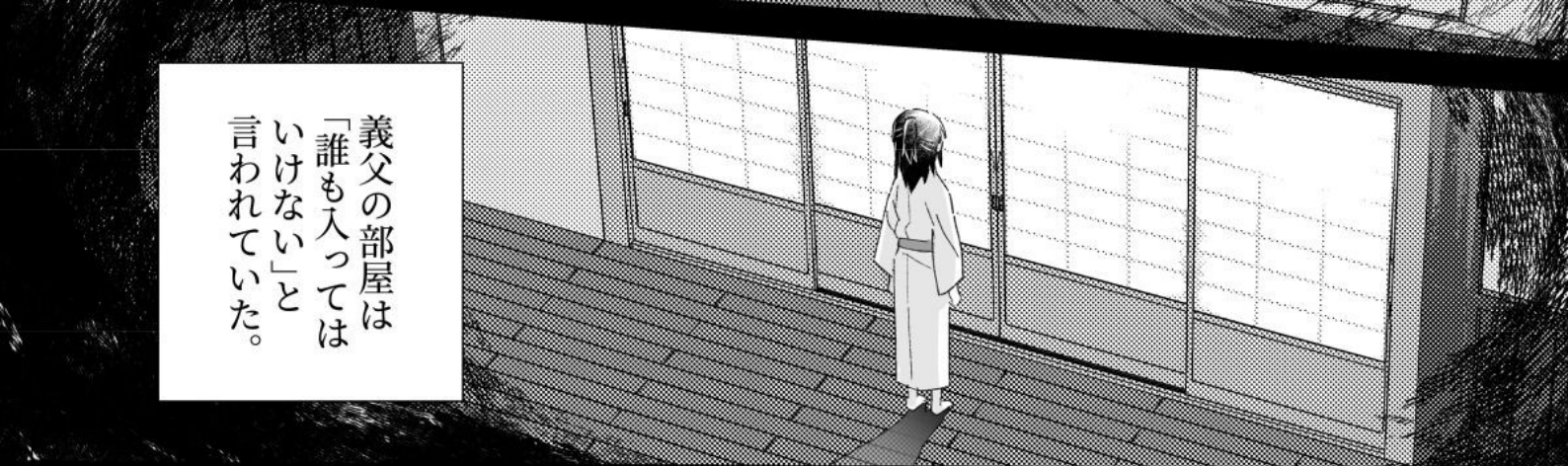
トゲに触ると痛むため、
痛むという意の「ひいらぐ」が語源
という説がある。

〔花言葉〕

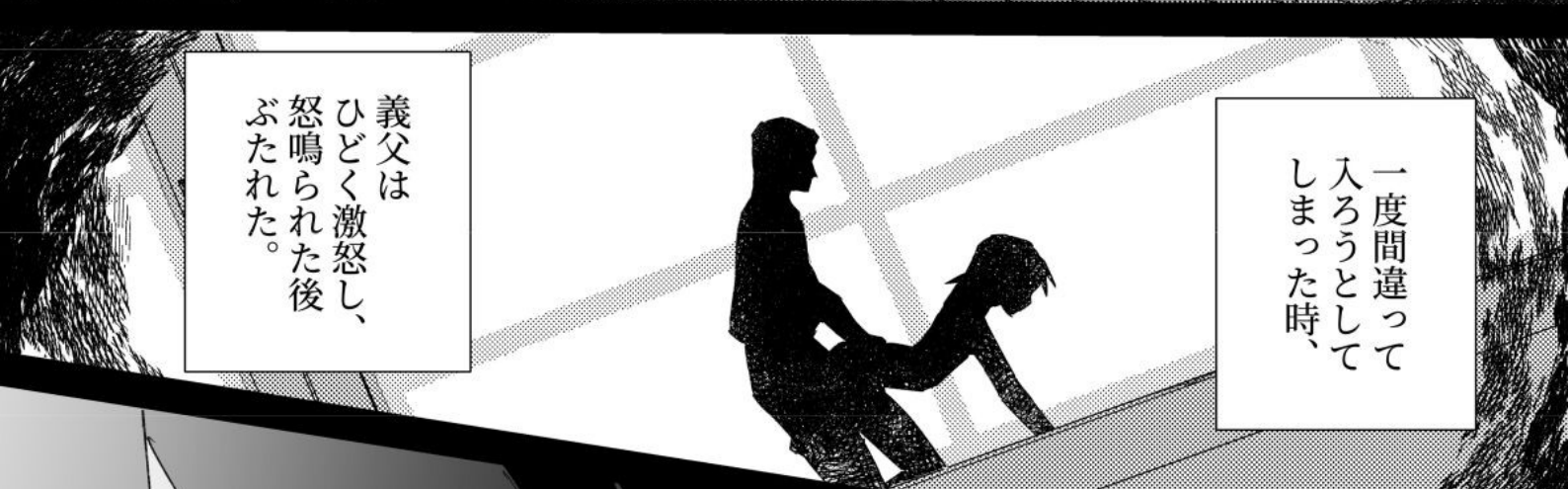
保護。剛直。用心深さ。
「あなたを守る」。



その日は
たまたまだった。



義父の部屋は
「誰も入っては
いけない」と
言われていた。



一度間違っ
て入ろうとし
てしまった時、

義父は
ひどく激怒し、
怒鳴られた後
ぶたれた。



兄が部屋へ
入って行くのが
見えた。



だが今日



一年前
父が死んだ。

父が死んだ後、
程なくして母は
再婚した。

母の両親による
引き合いで
大きな連れ子がいる
にも関わらず、
すぐ縁談は決まった。

そして俺達もこの
「柊家」の一員
になることになった。



秋彦…っ！

むぐ…っ

宗一郎、
騒いじゃ
駄目だろう

それとも
大事な弟に

この
「愛し合ってる姿」を
見せつけたいのかい？



お前が
のうのと
日々を過
ごして
いる間に

私達は
幾夜も身
体を重ね
愛を交わ
して
いたのだ
よ

何を……
言っ
て
いるん
ですか……

……な、

ちやぽ

何を
言っ
て
い
る
か
分
か
り
ま
せ
ん
……!

このように

ん……
ん……

ん……
ん……

ちやぽ

私は
お前の兄
さんの
願いに
応えてあ
げたのだ



お前の兄
宗一郎は、



その体で、
首筋で、
その瞳で、



私を
誘惑したのだ

嘘だ!!
兄さんが
そんな事
するはずない!!

兄さんから
手を離せ!!

行儀が
悪いな

私は
国と繋がっている
財閥の家系だ

他言すれば
お前も
兄も

「人」のような
暮らしが
出来ると
思うなよ

私が一言言えば
揉め事も全て
無かった事になる

がし



兄のモノを
舐めなさい

ではまず――

…良い子だ



出来んのか？

義父様、
秋彦は関係
ありません……！

私に虐げられ
弟からも
拒否されたと
来たら、

兄は本当に
孤独で
惨めに
なってしまうぞ

巻き込まないと
あの時……！

……！



やめろ...!!
お前は関係
ないんだ...!!

ビクッ

あっ...!

お、俺の事は
良いから
口を
離せ.....!

ほお、こやつ

ビクッ

ビクッ

弟にちんぽを
舐められて
尻穴を
締めよったわい

どれ
私も手伝って
やろう

あ

ガッ

ガッ

ちんぽ

ちんぽ

あ

ちんぽ

ちんぽ

あ



あぁっ

あぁっ……!

いや……っ

あっ

ぐっ

ゴッ

ゴッ

グッ

グッ

ゴッ

グッ

グッ

グッ

グッ

秋彦、こぼしておるぞ

兄の優秀な子種だと言うのに

聞いているのか?

今日は
このくらいに
しておいてやろう

そこは
掃除して
おくんだぞ

また明日、
2人でこの部屋に
来なさい

では—
お休み

……
お休みなさい

その日
俺は
眠れな
かった。





朝飯が
用意されてるから
遅れずに
来るんだよ



俺達は
いつもと変わらず
過ごした。

何もなかったかの
ように日々が
過ぎて行った。



だがそれは
目が出ている
間の話だ。

夜が来る度
あの部屋では
裏の日常が
繰り返されていた。



…んっ…

だんだん
慣れてきた
ようだな

体はもう
感じられるように
なってきただろう



まあ
お前の体は
段々と正直に
なってきたるがな

宗一郎、
弟の尻穴も
かわいがってやれ

わあ

ぽ

やつ……!

やめて……
兄さん……!!

わん
わん
わん

わん
わん
わん

わん

わん
わん
わん





兄さん...
そんなとこ...
舐めちゃだめ
です...

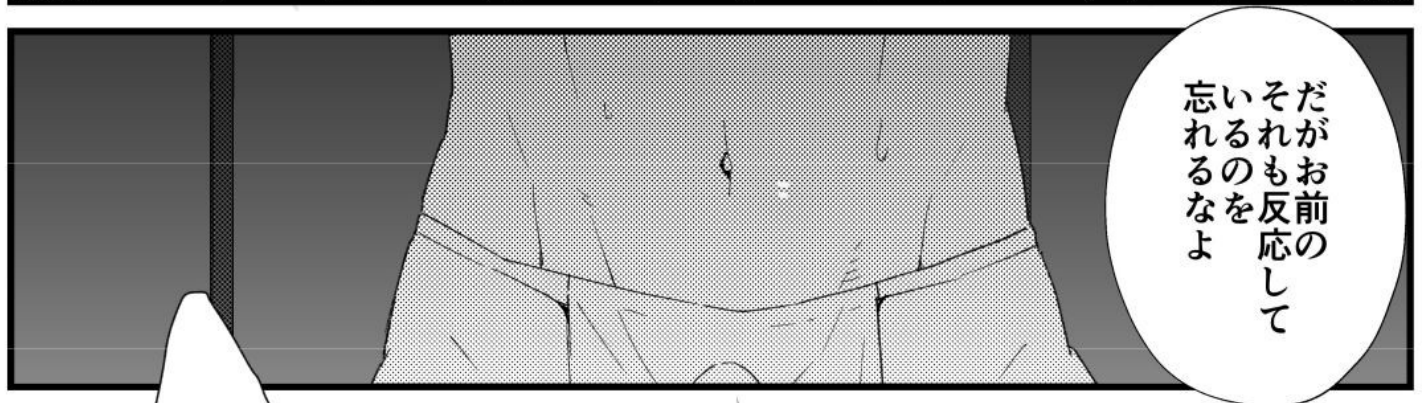
な...
舐めないで...

やあ...

ははは!
弟の尻の穴を
舐めるとは

兄としての
威厳はないのか







何も、
悲観する
ことはない

快樂に
身を委ねて
しまつて良いんだぞ

あっ...?!

前も後ろも
どこにも
逃げ場がない...

あぁっ

いや.....あつ

あ、

あ、



気持ち悪い...

こんな奴に
回で弄ばれる
なんて.....

兄への自責と恥と、
義父と自分への
嫌悪感の感情は、

何度体を
振つても
消えては
くれなかった。

もう、
やめ……っ

我慢汁が
こんなに
出ては
いかな

お前も
一人でイクのは
寂し

むにゅ♡

むにゅ♡

めちゅっ♡

めちゅっ♡

あ……っ！

兄と
一緒に
なっ
て……

わかるか？
これから兄と
同時にイク快感を
共有するんだ

どれ
ここは
2人とも好きな

尻穴で
イカせて
やろうかの

指の節々が
奥まで
効くだろう

兄弟2人して
指に吸い付いて
来るぞお♡

お、そろそろ
イキそうなのが
伝わって来たぞ？

兄弟仲良く
悦びの射精を
してみせい

ほれっ

ほれっ♡

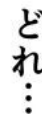
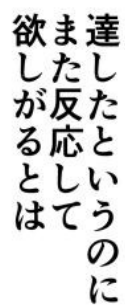
見事な
同時射精だ

これも
兄弟の成せる
技かな



厳しい育て方にも
文句を言わず
悪い事も
してこなかった
はずなのに

「父さん」なら
こんな事
絶対許さなかった
のに……



…そろそろ
もつと太いものが
欲しい頃だろう

これまで
ゆっくりと調教
してきたが、

もう
頃合いだろう

秋彦

今からお前の
この若く熱い肉棒で
兄を犯してあげるんだ

…俺が…
兄さんを……？

めいっ

そんな…

や…
いやだ……っ

いや…っ！

いやだっ…！！

抵抗しても
もう入って
しまうぞ

それっ

どうした
腰が引けてるぞ

もっと
犬のように
腰を振らんか

おおお！
ずっぽりと
入っているのが
よく見えるぞ

たんっ
たんっ

たんっ

宗一郎の
具合は
中々良い
だろう？

お
タッ

ちがうんです…

ちがうんです
兄さん……

なかなか
良い腰振り
になった
じゃないか

初めてとは
思えんな

本来は俺が
耐えれば良い
だけの筈
だったんだ…

巻き込んで
本当にすまない

兄さん……

なんと
美しい
兄弟愛だ

この互いに
支え合う
健気な姿……！

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

山キ
ミ

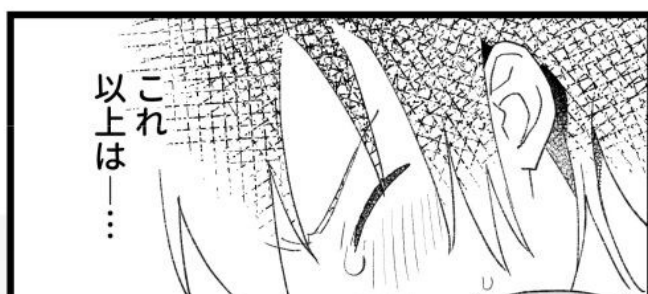


私は感動したよ

こんな美しいものに
触れることが
できて

これこそ
愛だっ！

素晴らしいっ



兄の顔を
見てみる

お前の子種を
欲しがって
いる顔だ

この期待には
応えぬ訳には
いかぬだろう

そら、精子が
せり上がって
くるぞお！

お前の欲望を
全部注ぎ込んで
やれっ！







今日は兄弟の愛の
記念日だな

終わった後の
掃除は
きちんとせんな

ほれ



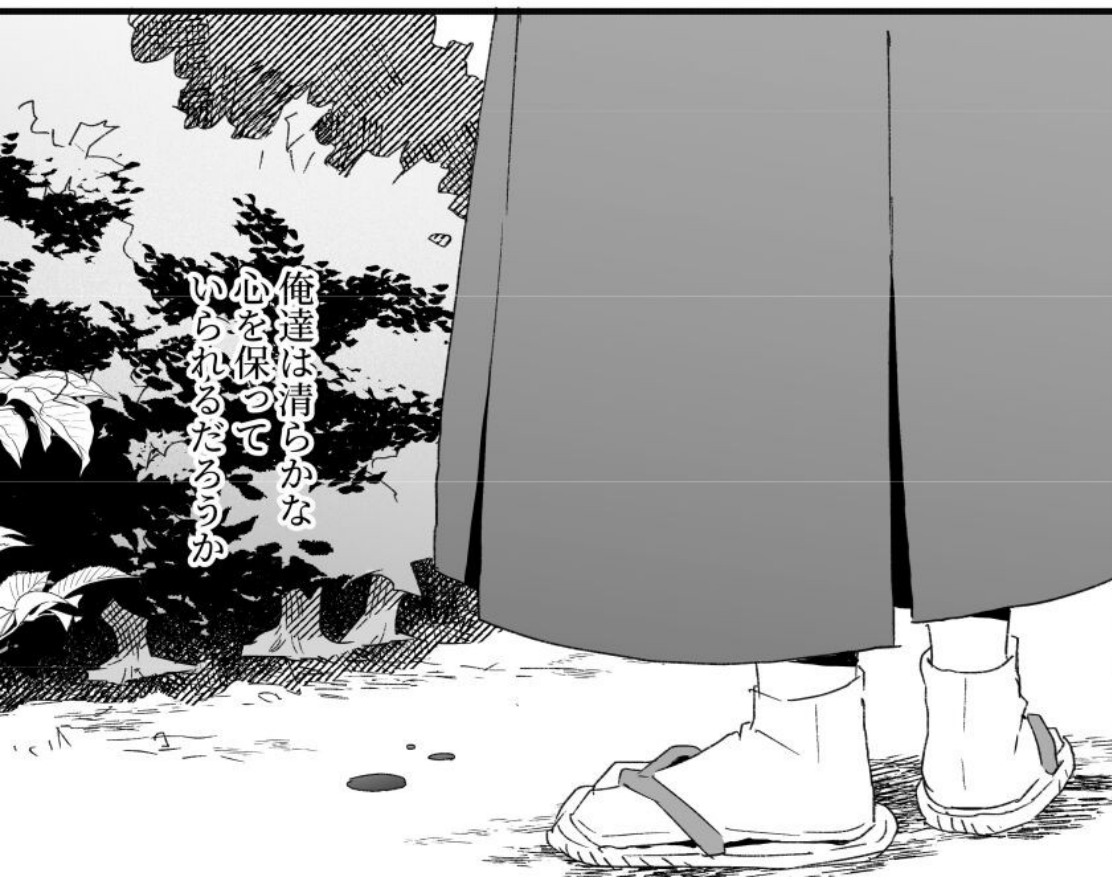
一体
いつまで
こんな日
が続く
だろう…



兄弟で
互いに
汚し汚され
ながら



支え合うのも
お互いしかないまま



俺達は清らかな
心を保つて
いられるだろうか



今日も
楽しむとしようか

こんばんは、えのとうです。

本編読んでくださった方は、ここまでお読みいただきありがとうございます。

いやあ…めちゃくちゃ時間がかかってしまって、5ヶ月くらい？制作してしまいました。
1冊にこんだけかかってたらどうすんだこりゃあ…と1月辺りからずっと考えてました。
やばいですね。描くのが好きなんだろうなこいつって他人事のように思いながら作業してました。(他人事)

本編の話！

今回は恐らく初めてモブおじがしっかりと少年を虐めるという内容を描いたのですが、
すごく楽しかった！

耐える少年が好きなんですね。個人的な想いですが、やはり男の子は強くあってほしい！
またそこで裏で一人涙流したりとかあると引き立つものがありますよね。

弟くんは、強がるしちゃんと耐えようと頑張るのですが、お兄ちゃんの完璧に辛さを
隠し黙って感情を殺している姿というのも「はあ…かわいい…」と。親バカかな。

義父の方は、もう作者なのに「こいつ頭おかしいだろ」、と言いながら描いてました。
頭おかしいキャラくらいが描きやすいなっていう発見もありました。

あ、そうですそしてこの本の総合的なテーマは「兄弟愛」です！壮大！！

恋愛的な愛ではなく、本来の意味での兄弟愛です。相手を守りたいとか、尊重したいとか
そういう思いです。

今できる範囲で丁寧に頑張ったと思うので、だれかの好みに刺されれば良いなあと思います。
それではまた、次の同人誌で。

えのとう

～今回のペン～
。ペン入れ用75シ
10px

発行 ポメテオ
発効日 2022年 3月18日
発行人 えのとう

MAIL:enotou.mol@gmail.com
pixiv:enotou_moi
twitter:enotou_moi

同人用メールフォーム
<https://form1ssl.fc2.com/form/?id=69cd824499e6c63b>

無許可のデータ化・転載・オークション等への出品禁止





企画 歩目手尾

